

スポーツメカニクス科

## 2026年度 授業計画

時期	3年D巡	単元	実習	教科名	応用実習4	
科目	実習	教科書等 持参品	・作業グローブ ・学生手持ち工具		発行日	2026年4月1日
総時限	39時限				教科 担当	青田
総時間	62.4時間					神林
単位数	2					

**1. 実務経験のある教員による授業科目 該当**

・自動車整備、レーシングカート整備、及びカッティングシート作業の経験のある教員が、カートメンテナンス、カッティングシートによるドレスアップ技術を指導する。

**2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）**

・レーシングカートのメンテナンス技術を学ぶ  
・カッティングシートの技術を学ぶ。

**3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）**

・車両のウィークポイントや不具合の起こりやすい箇所を把握し、予防整備を施し、トラブルを未然に防ぐことが出来る。  
・キャブレタメンテナンスを習得する。  
・アライメント等のセッティング変更による挙動の変化を理解する。  
・タイヤ交換の技術を習得する。  
・ブレーキメンテナンスを習得する。  
・エンジンオーバーホールを習得する。  
・各所のグリスアップやハブベアリングの調整を習得する。  
・カッティングシートの作成、貼り付けを習得する。

**4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）**

・各役割での取り組み姿勢及び行動をルーブリック表にて評価する。

**5. 準備学習**

・基本作業を復習しておく。

**6. 学修時間と単位**

本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。

1単位の修得に必要な学修時間の目安は、30～45時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）15～0時間である。

スポーツメカニクス科

2026年度 授業計画

時期	3年D巡	単元	実習	教科名	応用実習4	
<b>7. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)</b>					<b>8. 教科書、資料、備品類</b>	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	タイヤ交換作業習熟				ビードプレーカー	1
2	タイヤ交換作業習熟				カート用タイヤ交換用ツール	1
3	タイヤ交換作業習熟				ハンドツール一式	1
4	タイヤ交換作業習熟				コンバックス	1
5	キャブレータメンテナンス習熟				ブレーキエア抜きツール	1
6	キャブレータメンテナンス習熟				プロッター	1
7	キャブレータメンテナンス習熟				カッティングシート	適宜
8	キャブレータメンテナンス習熟					
9	キャブレータメンテナンス習熟					
10	キャブレータメンテナンス習熟					
11	キャブレータメンテナンス習熟					
12	キャブレータメンテナンス習熟					
13	エンジンオーバーホール習熟					
14	エンジンオーバーホール習熟					
15	エンジンオーバーホール習熟					
16	エンジンオーバーホール習熟					
17	エンジンオーバーホール習熟					
18	エンジンオーバーホール習熟					
19	エンジンオーバーホール習熟					
20	エンジンオーバーホール習熟					
21	エンジンオーバーホール習熟					
22	エンジンオーバーホール習熟					
23	エンジンオーバーホール習熟					
24	エンジンオーバーホール習熟					
25	アライメントセット変更習熟					
26	アライメントセット変更習熟					
27	アライメントセット変更習熟					
28	アライメントセット変更習熟					
29	アライメントセット変更習熟					
30	アライメントセット変更習熟					
31	アライメントセット変更習熟					
32	アライメントセット変更習熟					
33	ブレーキメンテナンス、グリスアップ及び各部の増し締め、メンテナンス					
34	ブレーキメンテナンス、グリスアップ及び各部の増し締め、メンテナンス					
35	ブレーキメンテナンス、グリスアップ及び各部の増し締め、メンテナンス					
36	ブレーキメンテナンス、グリスアップ及び各部の増し締め、メンテナンス					
37	カッティングシート作成、貼り付け					
38	カッティングシート作成、貼り付け					
39	カッティングシート作成、貼り付け					
40						